




獅子頭



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	ししがしら
所在地	真庭市高屋 天津神社
指定年月日	昭和49年5月31日
解説	<p>頭頂高29.5cm。彫りは比較的浅く、表現も穏やかで、むしろユーモラスである。本品は神楽に用いられたもので、頭部裏面に「天正廿年九月十六日 市虎熊丸」という墨書銘が後世補筆されている。本品及びこれと対をなす鼻高面の奉納主は、真島郡(現、真庭市の南西半分)の豪族であった市氏の同族で、天津神社の秋祭りに際して新調されたものと考えられる。損傷の少ない桃山時代の優作である。</p>
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ
公開状況	岡山県立博物館にて保管 [問い合わせ先]086-272-1149
設備	<p>駐車場は岡山後楽園駐車場を利用</p> <p>    </p>
備考	